



# 心ひとつに

校訓「心ひとつに 明日を拓く」  
教育目標「気づき、考え、行動する生徒の育成」

美郷町立美郷中学校  
令和5年6月30日  
文責：西鳥羽



\* 本校ホームページ→

## 前期中間テスト



現状把握と改善のために...

23日に今年度初めての定期テストを実施しました。定期テスト初体験の1年生も、真剣な眼差しで鉛筆を走らせていました。本校の定期テストは、年間4回（前後期でそれぞれ中間と期末）です。テストは、「日々の学習で身に付けたことを確実に活用できるようになっているか。」といった現状把握のためにあります。そして、これを受けて、自分の取組を改善したり、十分に身に付いていないところを補充したりしていくねらいがあります。結果のみに一喜一憂するのではなく、今後どう生かすかが重要になります。

先日、ある店舗で、「耐摩耗試験100万回クリア」や「200万回クリア」と表示されたフライパンを目にしました。テストを受けているのは、人間に限ったことではありません。身の回りにあるほとんどの物が、テストを受けて私たちの手に届いています。消しゴムは、「硬さ、移行性、消し能力（消字率）」等のテストを経ていきます。人を含め、全てのものがテストを活用して向上を目指しています。そこにテストの必要性があるのです。



ふるさとのよさ再発見

27日、1年生は学習の場をラベンダー園に移して体験活動を行いました。この活動を通して個々の課題解決の契機にすることや、地域の方々とのコミュニケーションを図り、地域社会の一員としての役割に目を向けることをねらいとしています。大自然に咲き誇るラベンダーに囲まれて、ふるさとのよさを肌で感じることができました。

## 指導主事訪問



26日に秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所の〇〇〇〇指導主事、大曲支援学校の〇〇〇〇先生、美郷町教育委員会参事の〇〇〇〇先生をお招きして、今年度初めての授業研究会を行いました。授業者は7組担任の〇〇〇〇教諭です。食生活のアンバランスに悩む人へのアドバイスとして、元気になる献立を考える授業でした。ビデオやカードで的確に課題を把握し、その解決に向けて真剣に考える生徒の姿が印象的でした。十分な事前準備の効果が表れた授業でした。考える視点を一層明確にすることや効率的な時間の運用の大切さについて、参加職員で再確認しました。

27日に9校（六郷・大曲工業・横手・大曲農業・大農太田分校・横手清陵・大曲・横手城南・角館）の先生方に来校いただき、3年生の生徒と保護者を対象にした高校説明会を開催しました。将来の希望に近づくには、どの高校を選択すべきなのかを判断するためにも、各校の特色を知ることが大切です。来月からは、高校での体験入学が始まります。昨年度は高校入試制度が大きく変わった年でした。入試に関わる詳細については、今後分かり次第お知らせいたします。

## 高校説明会

27日に9校（六郷・大曲工業・横手・大曲農業・大農太田分校・横手清陵・大曲・横手城南・角館）の先生方に来校いただき、3年生の生徒と保護者を対象にした高校説明会を開催しました。将来の希望に近づくには、どの高校を選択すべきなのかを判断するためにも、各校の特色を知ることが大切です。来月からは、高校での体験入学が始まります。昨年度は高校入試制度が大きく変わった年でした。入試に関わる詳細については、今後分かり次第お知らせいたします。



## 応援ありがとうございました



24日に順延となっていた郡市総体野球大会の決勝戦が行われました。結果は大曲中学校に10-0での敗戦となりましたが、大声援を受けて、コンディションが悪い中でも最後の最後まで本校らしい、はつらつとしたプレーを見せてくれました。これまでの郡市総体全競技へのご声援に改めて感謝申し上げます。